

出演者プロフィール



木原 亨 (オーボエ)

都立芸術高校、武蔵野音大ヴィルトゥオーソ学科を経て同大学院ヴィルトゥオーソコースに在籍。第16回KOBÉ国際音楽コンクール管楽器部門優秀賞、第13回日本ジュニア管打楽器コンクール銀賞、第22回日本クラシック音楽コンクール大学オーボエ部門第2位(1位なし)、第34、39回草津国際音楽アカデミーにて公開レッスン及び修了コンサートに選抜出演。第31回江戸川区新人演奏会出演。オーディション合格、第20回ヤマハ新人演奏会に出演。若尾圭介、エレヌ・ドゥヴィルヌーヴ各氏のマスタークラスを受講。オーボエを木原聡子、南方綾子、和久井仁、吉成行蔵、トーマス・インデアミュレ、インゴ・ゴリツキ、坪池泉美、青山聖樹の各氏に、室内楽を高久進、一戸敦の各氏に、オーケストラスタディを北島章氏に師事。



木村瑠菜 (ヴァイオリン)

広島出身。3歳よりヴァイオリンを始める。第20回KOBÉ国際音楽コンクール優秀賞、第16回大阪国際音楽コンクール アブニール賞、第37回草津夏期国際アカデミー 音楽監督賞、第20回さくらびあ新人コンクール さくらびあ大賞(第1位)受賞する。第39回霧島国際音楽祭2018受講。2018年イタリア、ヴェローナにてイリヤ・グルーパーマスタークラス選抜者による修了演奏会に出演する。小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXVII参加。第47回新進演奏家育成プロジェクト オーケストラ・シリーズ 広島にて広島交響楽団と共演。2017年ヒロシマ平和創造基金奨学生。ヴァイオリンを小島秀夫、野口千代光、小栗まち絵の各氏に、現在沼田園子氏に師事。室内楽を川崎和憲、林俊昭、松原勝也、青柳晋、菊地知也、植村太郎、大友肇の各氏に師事。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、現在 東京藝術大学4年在学中。



渡辺彩乃 (ピアノ)

札幌市出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、現在東京藝術大学音楽学部器楽科2年在学中。第66、67回全日本学生音楽コンクール中学の部全国大会入選。第28回JPTAピアノオーディション全国大会優秀賞、ペーター・レーゼ氏公開レッスン受講生に選抜。これまでにソルフェージュを手島由美子氏にピアノを、浜田典子、橘高昌男、植田克己の各氏に、現在伊藤恵氏に師事。



吉村真代(ピアノ)

桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部卒業。ドイツ学術交流協会(DAAD)給費生としてフライブルク国立大学卒業。1981年、ヴィオッティ国際コンクール第3位入賞。この間、兼松雅子、E. ビヒト=アクセンフェルト女史にピアノを、A. ニコレ、H. ホリガーに室内楽を師事。83年より定期的にソロ・リサイタルを、東京を中心に、岡山、長野にて開催。その間、NHK-FM、FM東京「音楽の森」に度々出演。ソロ活動の他、NHK交響楽団メンバー、ヴァイオリンの故I. ジンホッフナー、H.H. クリング、オーボエのP. ビエルロ、I. インデアミュレ、フルートの西田直孝氏等と共演。また、コンクールの審査員や通訳など、幅広い活動を行っている。2011年度、勤務先桐朋学園大学の海外研修制度にて、ドイツ国立カールスルーエ音楽大学で1年間研鑽をつむ。現在、桐朋学園音楽大学ピアノ科准教授。

草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルについて

草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルは、毎年8月の2週間にわたって草津温泉で開催される音楽祭です。世界各国から一流の演奏家を講師として招き、若い音楽家の卵がレッスンを受けることができるアカデミーと講師の先生方による演奏会を開催しています。日本国内だけでなく海外からも受講生やお客様が参加する大きなイベントで、日本で一番歴史のある教育目的の音楽祭として国際的にも高い評価を得ています。第40回目を迎える2019年は、8月17日(土)から31日(土)まで開催されます。 公式ホームページ <http://kusa2.jp/>

次回のカルチャーイン草津のお知らせ

今秋開催計画中！自衛隊音楽隊による吹奏楽コンサート

入場無料